

事例②

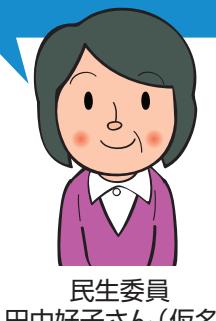
地域の消費生活センターのチラシを話題にしたら…



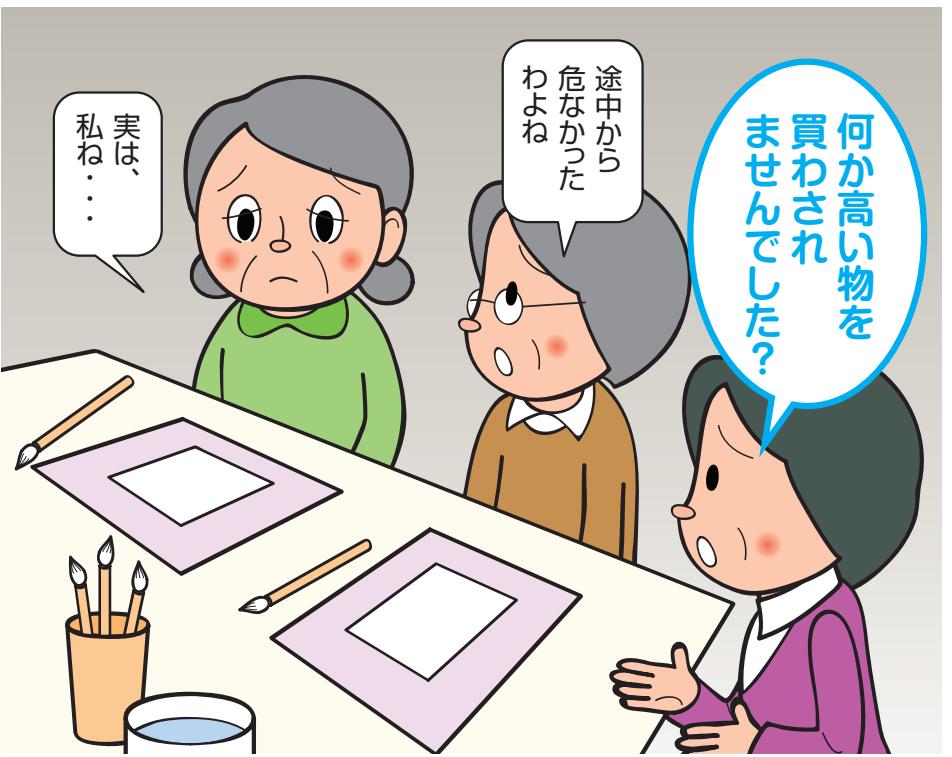
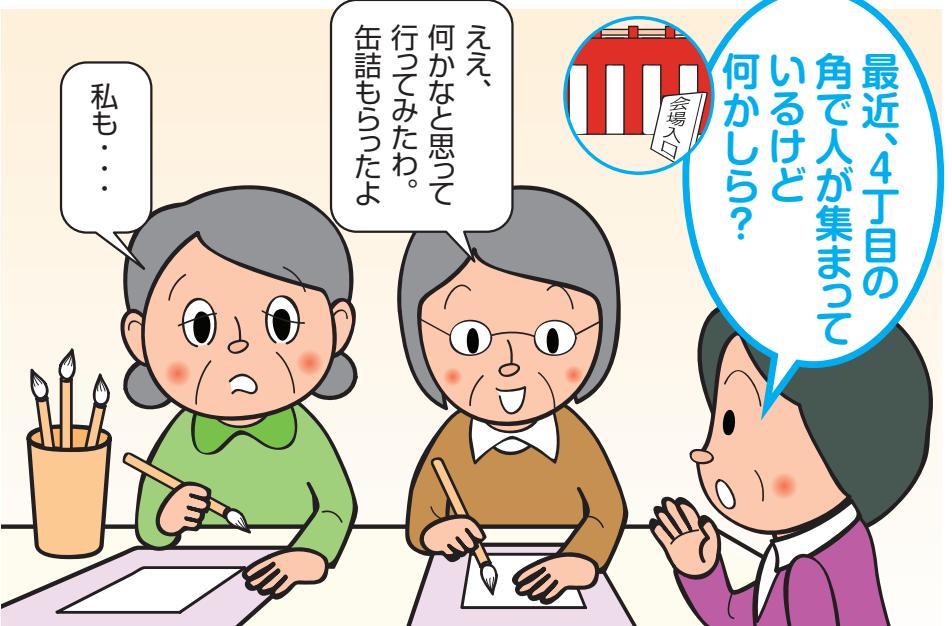
民生委員
山川幸子さん(仮名)



事例③ ふれあい・いきいきサロンでの会話から…



民生委員
田中好子さん(仮名)



気づきと対応のポイント

- ① 催眠(SF)商法と呼ばれる手口です。冷静になつてはじめて失敗に気づきます。落胆の表情が見られる方には、やさしく声をかけてください。
- ② いそじそと楽しそうに出かける回数が増えた時には、定期的に業者とのころへ出かけている可能性もあります。タイミングをみて声をかけてください。
- ③ 日常的な会話の中で、近所でおきたトラブル事例を紹介すると効果的です。日頃から消費生活センター等の情報に注意しておきましょう。

- 気づきと対応のポイント**
- ① 「上場間近と勧誘され購入したが、じまだに上場しない」などの未公開株トラブルは、手口が巧妙化しているため、被害に気づきにくくなっています。
 - ② 日頃から地域で起きている最新の被害情報にアンテナを張り、訪問時の話題にしてください。また、一度被害にあった高齢者は再度狙われる可能性がありますので、引きつづき見守りをお願いします。
 - ③ おかしいと思った時には、家族や地域の消費生活センターに相談するよう勧めてください。また、一度被害にあった高齢者は再度狙われる可能性がありますので、引きつづき見守りをお願いします。